

### 家庭の教育に関する主な意見・提言

- 子どもを親や保護者中心の生活リズムに同調させない。
- 家庭教育の責任(親や保護者の責任)を明確にする。
- 親・保護者同士の話し合いや情報交換会、懇談会、研修会に積極的に参加する。
- PTA活動のあり方を再確認し、さらなる活動の強化と連携を図る。



### 地域の教育に関する主な意見・提言

- 一斉清掃や運動会などの地域行事への子どもの参加を促す。
- 子ども会活動を充実させるとともに、ジュニアリーダーの育成を図る。
- 学校や家庭を支援・援助する体制の構築。
- 自治会と公民館が連携して、この事業の推進活動を積極的に行い、住民運動へと展開させる。
- 大人が積極的に手本を示す機会や場所を提供する。
- 公共マナーの徹底(ゴミ・空き缶のポイ捨て禁止)。



### 学校教育に関する主な意見・提言

図2

- 教育哲学に裏打ちされた教育観や指導観を捉え、学校教育のあり方を見つめ直す(恥・躰・モラルなど)。
- 学校教育の方針やめざす子ども像・人間像を明確にする。
- 教師も子どもも「人間としてのあるべき姿」を明確にする。
- 子どもの将来を見据え、適切で毅然とした指導を行う。集団生活における指導方法を再構築する。
- 個としては基本的な生活習慣を身につけさせ、集団としては基本的な行動様式を定着させる。
  - 幼児教育(就学前教育)、初等教育を充実させ、基本的な生活習慣(躰)を身につけさせる。
  - 「子どもを良くするためには」という視点で、保護者と連携を密接にする。



### 共通する主な意見・提言

- 義務教育の期間に習得すべきあいさつやマナーを明確にし、学校でも、家庭でも、地域でも共通して指導していく。
- 大人と子どもがふれあえる活動を実施し参加する(強調月間子どもと大人との協働活動、公民館や学校での行事など)。
- 学校、地域、家庭のネットワークを強化していく。

モラルやマナー・ルールを大切に  
する風土(人)づくり推進委員会のまとめ

### 地域教育に関する重点的な取り組み

- ① 既存の事業の効果的な活用  
※複数団体の協働や共催

### 共通する重点的な取り組み

- ① 「あいさつ」の励行  
※全市的に取り組み共通行動
- ② 事業のPR・啓発  
※地域の行事や会議など、あらゆる機会を通じて浸透を図る
- ③ 地域(自治会)・公民館・学校(PTA)との連携・協働  
※事業(計画)の調整・共催など

### 家庭教育に関する重点的な取り組み

- ① 地域や学校(PTA)ぐるみの取り組みを実施
- ② 親や保護者に対する懇談(相談や研修の充実)
- ③ 保護者教育の推進
- ④ 親子で学ぶ機会の提供(保護者啓発)

### 学校(園)教育に関する重点的な取り組み

- ① 集団の一員としての自覚・社会性の育成
- ② 教師自身のモラル・マナー・ルールの向上
- ③ 家庭・地域への情報提供と協働

## 募集します!

### 啓発ポスター・ロゴマーク

事業を進めていくうえで、市民のみなさんに関心をもっていただくため、啓発ポスター・ロゴマークを募集します。選考審査を実施し、選ばれたポスターやロゴマークは、この事業に関するあらゆる活動の中で活用させていただきます。

応募資格 無し

作品内容 モラルやマナー・ルールを大切にすることを訴えかけるもの  
▶ポスター：四つ切り画用紙サイズ  
▶ロゴマーク：A4サイズ

※いずれも、描き方は問いません。

応募期限 8月31日(木)必着

詳しい内容および応募先は、右記問い合わせ先へ

問い合わせ先 市役所第2庁舎  
教育改革推進チーム  
TEL (0857) 20-3368  
FAX (0857) 29-0824

との出発は、「あいさつだ」との意見がたくさん出され、「あいさつが通い合うまちは、人間関係も良好で注意をし合うこともでき、また、声をかけることで非行の抑止力にもなる」という意見が出されたからです。

すでに、あいさつ運動を積極的に進めている地域を中心に全市でこの運動に取り組むことで、鳥取を訪れた人々が「鳥取はあいさつの良いですが、すがしいまちだ」と感じられるようめざします。